

姉妹都市 オーストラリア ブルーマウンテンズ市 派遣 報告書

五代 香織

この度、8年連続で出場している三田国際マスターズがご縁で、2019年6月26日～7月2日の日程で姉妹都市であるオーストラリアブルーマウンテンズ市へホームステイによる国際交流の体験とマラソン大会出場をするために行ってまいりました。

滞在1日目。

前日の夕方に日本を出国して、香港経由で翌朝オーストラリアのシドニーに到着。

私がお世話になるホストファミリーの、マーガレットさん、ロジャーさんご夫妻がお迎えに来てくださいました。空港でお会いした瞬間から暖かく迎えて頂きました。この日はフェザーテイルワイルドライフパーク見学、またブルーマウンテンズ市に移動して、ナショナルパーク内にある日曜のレースのゴール地点などを案内してくださいました。

滞在2日目。早朝にブルーマウンテンズ市内の駅を出発し、列車にてシドニー市内へ。シドニーの街を案内して下さいましたノースシドニーからハーバーブリッジを歩いて渡り、ザ・ロックス、サーキュラキー、古い建物と新しい建物が融合して出来た美しい街並みを歩き、NSW国会議事堂、セントメリーズ大聖堂などの見学。フェリーにも乗船させて頂きワトソンベイにも行きました。フェリーに乗りながら見るオペラハウス、ハーバーブリッジは何度もカメラを押したくなる、これぞオーストラリア！という風景でした。



滞在3日目。

この日はゆっくりホストファミリーと過ごしました。

ナショナルパーク内のLAWSON PARKで開催されていた「park RUN」というランニング練習会にロジャーさんと一緒に参加しました。小学生くらいの子どもさんや、犬を連れてる方などいろいろな方が参加されていて、朝8時に一斉スタートで5kmを走りました。ユルイ楽しい練習会かと思っていたら、皆さん全速力で走られていて、順位タイム計測あり、その後ネット上にもリザルトが掲載されるのに、料金は無料と聞いてびっくりしました。このpark RUN、日本でも数カ所で開催されてるようですが、もっと広がって三田市でも開催されるようになればよいなと思いました。



実はこの日、朝からのどの調子が悪く、マーガレットさんにそれを伝えたところ、ランチに野菜たっぷりのあったかい美味しいスープを作ってくださいました。そのおかげで、次の日のレース日には喉がすっかり回復していました。

滞在4日目。

いよいよ Woodford Glenbrook classic run 2019 の出場です。

Woodford 駅の裏側あたりの道路に選手は整列しナショナルパーク内コースを走って Glenbrook のゴールまで 25 km です。

スタート前、ブルーマウンテンズ市姉妹都市の日本の三田市からランナーが来ているアナウンスがあり、名前をコールしてもらい拍手をいただきました。

前日、パークランに参加した際、地元のランナーさんに明日クラシックランを走る事を伝えると「前半はキツイから飛ばすな、同日に自転車レースもあるから足元が悪くなっている。気をつけろ！後半はダウンヒルで飛ばせる。」とアドバイスをしてもらったのでそれを心がけて走りました。コースはほぼ不整地でアップダウンの繰り返し、13 km以降は一気に下りが続き気持ち良く走れました。

ゴール地点では、ホストファミリー、姉妹都市委員会の会員の方、アラン会長もいらっしやってゴールを祝っていただきました。

夕方は姉妹都市委員会の方々夕食会を開いてくださり、メンバーの方々のご夫婦で参加して下さったので大変大人数で賑やかな会で、とても楽しい時間を過ごさせて頂きました。

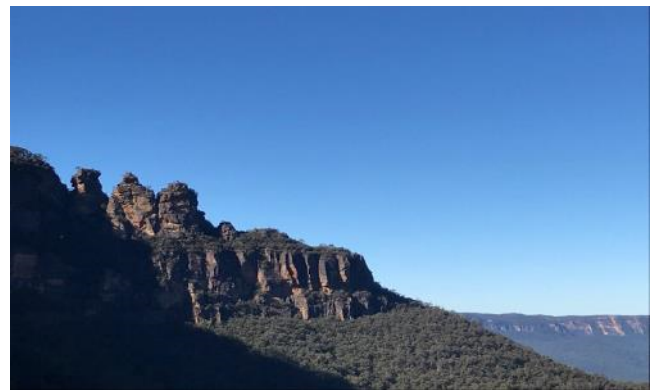


滞在5日目。

ブルーマウンテンズ市の観光に連れて行っていただきました。まずは Wentworth falls lake でブッシュウォーク&ブランチ。マーガレットさんが朝から手作りして下さったマフィンなどを美味しく頂きました。

その後、ブルーマウンテンズ市の最大の名称「スリーシスターズ」私の視界いっぱい広がる大自然、日本では例えることの出来ない大きく広がる森林の山。素晴らしいとしか言えませんでした。

シーニックワールドでは、スリル満点のレールウェイ、ケーブルカー、スカイウォークと三種類の乗り物からブルーマウンテンズ国立公園の景色を楽しませて頂きました。



6日目の早朝、ホームステイ先を出発し香港経由で帰国。

1週間の行程でしたが、本当にあっという間でした。ホームステイは25年ぶりの体験で、自分の語学力が全く機能しなくなっていることに落ち込みました。拙いわたしの英会話を理解してくれようとしてくださったホストファミリーには感謝と申し訳なさでいっぱいです。

本当にたくさんの素晴らしい経験と思い出が出来た今回の派遣に参加させて頂き感謝しております。関係者の皆様ありがとうございました。



派遣選手としてホームステイを体験

足達 幸次

令和元年6月26日から7月2日まで、三田市代表のマラソン派遣選手としてオーストラリアのブルーマウンテンズ市でホームステイを体験してきましたのでご報告させていただきます。

《1日目》

6月26日17:20 関西国際空港を出発し、香港を経由して27日8:50 シドニー到着。

私は今回が初めての海外旅行で全てが初めての経験でした。

シドニーに到着すると、姉妹都市委員会のメンバーのマーガレットさんとロジャーさんが最高級の笑顔で迎えてくださり感動しました。

早速、車で昼食に連れて行っていただき、オーストラリアでしか見られない多数のコアラを見て、写真もたくさん撮りました。

私はホームステイも初めてで心臓はドキドキです！車でブルーマウンテンズ市から少し離れたホームステイ先に到着すると、ホストファミリーのレーさんとスーさんが笑顔で迎えてくださいました。自然に囲まれた立派な家でした。私は英語が話せないので心配していましたが、レーさんがスマホで簡単に話せるようにセットしてくれ助かりました。早速「これからお世話になります」とご挨拶しました。これで英語は一安心です。

《2日目》

早朝から1時間くらい電車に乗り、シドニーのセントラル駅に着きました。シドニーの有名な観光地を回り、初めての海外で見るもの全てが本当に感動的でした。

《3日目》

レーさん、スーさんと近くの公園に行き、たくさんの色々な植物や生き物がいる自然の中で昼食をとりました。動物たちが私たちの食べ物を狙って手の届くところまで来ます。警戒心などまったく無しです。日本では考えられません。驚きです！これも感動的でした。

その後、3人でレースの下見に行きました。コースは舗装などされていない山道で、私が思っていた以上に悪路でびっくりしました。

《4日目》

いよいよ今回の旅のメインである25kmのトレイルランに参加しました。コースを地元の方々と一緒に走らせていただきました。初めてで不安な上、思っていた以上の悪路にかなり苦戦しました。18kmで足に張りが来たので、そこからは「走る」「歩く」の繰り返しでした。山の中では消防士の方々に大変お世話になり、給水もしていただき感謝です。それに何より、オーストラリアの人々の親日的な声援がとても嬉しかったです。お蔭で何とか完走し、結果は2位でびっくりしましたが、もう、こういうレースはこれで終わりにしたい気分でした。

レース後に姉妹都市委員会のメンバー達から夕食会のパーティーを開いていただき、感無量で言葉が出ませんでした。

《5日目》

レースも終わり、ほっとした最終日はブルーマウンテンズ市の観光。オーストラリアの最高の絶景スポットめぐりも素晴らしく、全てが感動でした！

今回ブルーマウンテンズ市で出逢った方々は皆優しく親切で、感動の連続の大変幸せな旅でした。

特にホストファミリーの方にはとても良くしていただき、心より感謝しております。私もお二人のように素晴らしい人生を歩みたいと思いました。

ブルーマウンテンズ市の方々に心より感謝し、これを機会に今後も三田市民として国際交流に関わって行きたいと思います。今回の派遣で私は人生において初めての貴重な素晴らしい経験をさせていただきました。関係者の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。

これからもますます三田市とブルーマウンテンズ市が姉妹都市としてより良い関係を築いていかれますよう心より願っております。

以上

